



藝大定期
第396回

第60回

東京藝大シンフォニー オーケストラ 定期演奏会

Tokyo Geidai Symphony Orchestra

生誕250年に向けて

ベートーヴェン

ピアノ、ヴァイオリン、チェロのための

トリプルコンチェルト

《三重協奏曲》ハ長調 作品56

Ludwig van Beethoven (1770-1827)

Konzert für Klavier, Violine, Violoncello und Orchester in C-Dur op.56



©A.Muto

指揮：迫 昭嘉

没後150年

ベルリオーズ

《幻想交響曲》 作品14

Hector Berlioz (1803-1869)

Symphonie fantastique; épisode de la vie d'un artiste op.14

管弦楽：東京藝大シンフォニーオーケストラ

Orchestra: Tokyo Geidai Symphony Orchestra



ピアノ
東 誠三



©Lakeshore Music

ヴァイオリン
植村 太郎



©Marco Magliocca

チェロ
中木 健二

2019

11/21 木

19:00 開演 (18:30開場)

東京藝術大学
奏楽堂 (大学構内)



主催：東京藝術大学音楽学部
東京藝術大学演奏芸術センター

入場料：1,500円 (全席自由) 7/24(水) チケット 発売予定

※就学前のお子様のご同伴・入場はできませんので、ご了承ください。

※スケジュール・曲目・出演者等は都合により変更となる場合がありますので、ご了承ください。

- ◆ チケット取り扱い
- ヴォートル・チケットセンター TEL: 03-5355-1280 <http://ticket.votre.co.jp>
- チケットぴあ TEL: 0570-02-9999 <https://t.pia.jp> 《Pコード: 157-479》
- 藝大アートプラザ (店頭販売のみ) TEL: 050-5525-2102
- 東京文化会館チケットサービス TEL: 03-5685-0650 <https://www.t-bunka.jp/tickets>
- イープラス (e+) <https://eplus.jp>

- ◆ 問い合わせ
- 東京藝術大学演奏芸術センター TEL: 050-5525-2300
- 東京藝術大学HP <https://www.geidai.ac.jp>

ごあいさつ

秋の東京藝大シンフォニーオーケストラ定期演奏会では、本年から来年にかけて記念の年を迎える二人の作曲家の作品をお届けします。前半は来年、生誕250年を迎えるベートーヴェン(1770~1827)の《ピアノ、ヴァイオリン、チェロのための三重協奏曲》。ソリストにソロと室内楽で活躍するピアノの東誠三、フランスでオーケストラの首席を務めたチェロの中木健二、藝大フィルハーモニア管弦楽団のソロコンサートマスター植村太郎を迎え、魅力的なアンサンブルが期待されます。指揮はピアニストとしてベートーヴェンの演奏に定評のある迫昭嘉です。プログラム後半は、今年、没後150年を迎えたベリオーズ(1803~1869)の《幻想交響曲》を取り上げます。2つの作品は両端楽章が共にハ長調で閉じられるという共通点がありながら様式と管弦楽法に大きな相違があり、演奏する学生にとっても、ご来場されるお客様にとってもそれぞれの作品の魅力を堪能していただける貴重な機会となると思います。ご来場を心よりお待ちしております。

古賀 慎治 (東京藝大シンフォニーオーケストラ運営委員長/東京藝術大学音楽学部准教授)

指揮：迫 昭嘉

Conductor: Akiyoshi Sako

東京藝術大学音楽学部卒業、同大学院修了後、ミュンヘン音楽大学にてクラス・シルデに学び、マイスタークラスを修了。1980年ジュネーヴ国際音楽コンクール最高位、東京国際音楽コンクール室内楽部門優勝、1983年ハエン国際ピアノコンクール優勝およびスペイン音楽賞、1998年ABC国際音楽賞受賞。2001年「ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ全曲チクルス」(全8回)はライブレコーディングとしてCDをリリースされ、『レコード芸術』誌特選盤・推薦盤。2015年には2台ピアノのよる「迫昭嘉の第九」公演を始める。1999年指揮者として九州交響楽団を指揮してデビュー以来、東京シティ・フィル、都響、新日本フィル、京都市響、札幌響、日本センチュリー響、名古屋フィル、群響、藝大フィル等を指揮。東京藝術大学音楽学部長・教授。東京音楽大学客員教授、洗足学園音楽大学客員教授。

ピアノ：東 誠三

Piano: Seizo Azuma

東京音楽大学卒業後、フランス政府給費生としてパリ国立高等音楽院に学ぶ。1986年日本国際音楽コンクール、1988年モントリオール国際音楽コンクール、1990年ポツォーリ国際音楽コンクール、1993年カサドシュ国際音楽コンクール入賞。1998年ショパン協会賞受賞。東京藝術大学音楽学部教授。東京音楽大学客員教授。ソリスト、室内楽の両分野で活動し、ベートーヴェン「ピアノソナタ全集」などCD多数。

ヴァイオリン：植村 太郎

Violin: Taro Uemura

桐朋学園大学在学中に日本音楽コンクール第1位および多数の副賞受賞。同大学を首席卒業後、ハノーファー芸術大学、ジュネーヴ音楽院(クアルテット・コース)、ベルリン・ハンス・アイスラー音楽大学を卒業。2006年より名古屋フィル客演コンサートマスター、2017年より藝大フィルハーモニア管弦楽団ソロコンサートマスター。現在、東京藝術大学演奏芸術センター准教授。使用楽器はNPO法人イエローエンジェルより貸与されている銘器「バレストリエリ」(1760年製作)。

チェロ：中木 健二

Violoncello: Kenji Nakagi

東京藝術大学音楽学部を経てパリ国立高等音楽院とベルン高等音楽院を首席で卒業。2010-14年仏国立ボルドー・アキテーヌ管弦楽団首席奏者。第5回ルトスワフスキ国際VcコンクールとFLAME音楽コンクール第1位。第1回 Note et Bien 国際仏音楽コンクールでグランプリほか受賞。使用楽器は東京藝術大学所蔵のJ.B. グランチーノ(1691)。Thomastik Infeld社契約アーティスト。東京藝術大学音楽学部准教授。

東京藝大 シンフォニー オーケストラ

Tokyo Geidai
Symphony Orchestra

東京藝大シンフォニーオーケストラは、音楽学部の2~4年までの弦・管・打楽器専攻生を主体として編成され、古典から現代までのオーケストラ作品(管弦楽曲・協奏曲・オペラ等)を中心に学び、授業の成果を学内外で発表している。学外では毎年行われる伊澤修二記念音楽祭や日本国際賞授賞式記念演奏会、別府アルゲリッチ音楽祭等に招待され、高い評価を得てきた。また近年では外国人客演指揮者を迎えての演奏会も積極的に行い、これまでネルロ・サンティ、ゲンナジー・ロジェストヴェンスキー、クルト・マズア、ハンス=マルティン・シュナイト、ペーター・チャバ、ドミトリー・シトコヴェツキー、ジョルト・ナジ、ダグラス・ボストック、ティハニ・ラースローの各氏のほか、多数の共演を果たしている。

東京藝術大学奏楽堂 [大学構内]

〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8

交通のご案内

- JR 上野駅(公園口)・鶯谷駅(南口)、
東京メトロ千代田線根津駅より徒歩10分
- 京成線京成上野駅、東京メトロ日比谷線・銀座線上野駅より徒歩15分

※駐車場はございませんので、お車でのご来場はご遠慮ください。

